

2017年度 たなかかつこトリオ ジャズ 特別講義

1. 日 時 : 2017年7月1日(土)13時30分～15時00分
2. 場 所 : K号館 404教室
3. 対象学生【必修】 : ジャズ専攻・コース生 他聴講可(学内のみ)
4. 講 師 紹 介 : たなかかつこ Piano
安カ川大樹 Bass
ジーン・ジャクソン Drums

裏面参照

5. 講 義 概 要 :

講師陣によるデモンストレーション演奏および
学生たちとのセッション

たなかかつこ（ピアノ）

大阪音楽大学器楽科ピアノ専攻を経たあと国際ロータリー財団国際親善大使として米国カリフォルニア州立大学ロングビーチ校（CSULB）音楽学部にクラシックピアノ専攻で留学。在学中はメアリー・E・イズラエル奨学金、ジャン・ルイス・ブギス奨学金、州助成金レッスン等多くの奨学金を授与され、学外ではケイ赤城、ブラッド・メルドーに師事しジャズの分野で演奏活動を開始する。卒業後帰国し、東京で社内翻訳通訳者として働く傍らジャズクラブで演奏を開始。2001年から地元の関西に拠点を移してオリジナル曲を演奏する自己のピアノトリオや管楽器を取り入れたクインテットを中心にトランペットの嶋本高之、広瀬未来、藤井美智らとの共演など益々活動の幅を広げる。

2008年にニューヨークに移り、ニューヨーク市立大学（CUNY）クイーンズ・カレッジ大学院に通いながらロイ・ハーグロフ、グレッグ・ターディ、ジョー・サンダーズ、ステイシー・ディラードらと交流を深め数多くステージを共にする。音楽科修士号取得と同時にダントン・ボラー（ベース）、ウィリー・ジョーンズ・III（ドラム）、ゲストにアントニオ・ハート（アルトサクソ）を迎えてオリジナル曲を収録しデビューアルバム「BEYOND INTERSECTION（ビヨンド・インターセクション）」を2010年5月にリリース。以降は定期的にウィリー・ジョーンズ・III、ビクター・ルイス、ジーン・ジャクソン、ロニー・プラキシコといった国際的トップミュージシャンをメンバーに組みリーダーバンド演奏をニューヨークと日本で行っている。2016年8月にウィリー・ジョーンズ・IIIとココラン・ホルトとのトリオにて2枚目のCD「WISH BOARD」を発売。

安カ川大樹（ベース）

1967年、兵庫県西宮市出身。幼少のころよりピアノを始め、明治大学入学後、「ビッグ・サウンズ・ソサエティ・オーケストラ」入部を機にコントラバスをはじめ。牧島克彦氏、吉野弘志氏、吉田秀氏に師事。

マリーナ・ショー、日野元彦、小曾根真等のベーシストを務め、100枚を超える国内外のレコーディングに参加し、テレビ、ラジオ等の出演や国内外のジャズフェスティバルに数多く出演。2008年にジャズレーベルD-MUSICAを立ち上げ30以上の意欲的な作品をリリースし、ジャズライフ誌やCD店ジャズ部門で強い支持を得ている。2010、2011年にリーダートリオで2万人の観衆の台中ジャズフェスに招聘された。ジャズのフィールドだけにとどまらず、金子飛鳥、加古隆、テレマン交響楽団、N響首席コントラバス奏者吉田秀氏との共演など幅広い活動を行い、卓越した音楽センス、技量、スケールの大きなオリジナル曲で今最も注目を集めているベーシスト。昭和音楽大学ジャズ科非常勤講師。

ジーン・ジャクソン（ドラム）

ペンシルバニア州フィラデルフィア生まれ。ドラマーになるべく、1979年にボストンのバークリー音楽大学へ進学。Jeff WattsとLenora Helmの推薦で、Kevin Eubanksのバンドに参加。1987年にNew Yorkへ移り、Kevinとの共演も続けながらプロドラマーとしてのキャリアを積み重ねていく。1988年ごろから自己の活動を開始し、ジャズフェスティバル、ツアー、レコーディング等、数多くのプロジェクトに携わる。1991年からはTerri Lynne Carringtonの推薦で“Herbie Hancock & Wayne Shorter Quartet”に参加、1993年から2000年までHerbie Hancock Trio, Quartetに在籍し、世界中をツアー（1995～1998にはDave Hollandが参加）。また、演奏活動の他New York市立大学クイーンズ・カレッジ大学院や、各国でのクリニックやワークショップ等で指導にも注力。近年では度々日本を訪れ、つのだひろ氏と親交を深めWild Music School “Summer Drum School”でのワークショップにも参加。たいへん親日家で、日本全国に於いても多くのファンを獲得している。